

VI. 大学祭プロジェクト活動計画

大学祭プロジェクト副リーダー 大堀和雄

1. 大学祭（発表会）の見通し

(1) 2022年7月21日

- ア 43期1年生が、1年間のまとめとして「発表会」を行う。
- イ 「次回大学祭への練習」という位置づけになるだろう。
- ウ 会場は、米原文産で。

(2) 2023年7月

- ア 43期2年生と44期1年生が、まとめとして「大学祭」を行う。
- イ 「7月に、2つの学年で」に戻るようになる。（ヤット）
- ウ 会場は、彦根になるだろう。
- エ 学生の準備開始は、2022年10月以降になるだろう。

2. 活動方針

- (1) 2022年7月21日の「発表会」は、原則としてタッチしないが、依頼があればサポートする。
- (2) 2023年7月の「大学祭」は、全面的にサポートする。
 - ア 学生が立てる計画にもとづいてサポートする。
 - イ 彦根が会場となり、それに伴って内容も新しくなる可能性がある。大学祭プロジェクトの経験を生かしてサポートする。

3. 活動内容

- (1) 2023年7月の「大学祭」が成功するように、
 - ア 学生の依頼にもとづき、大学祭プロジェクトで会議（オンラインを含む）をもって検討する。
 - イ 学生の文化委員会に参加し、計画立案に協力する。
 - ウ 大学祭の運営、展示等への参加にも協力する。
- (2) 大学祭プロジェクトの活動は、学生の委員会活動開始に合わせてスタートする。

以上